

会議の概要(議事録)

会議の名称	(番号) 3-08	平成26年度第1回すみだ環境共創区民会議		
開催日時	平成26年4月17日(木) 18時30分から20時07分まで			
開催場所	墨田区役所3階 31会議室			
出席者数	<p>【委員17人】</p> <p>阿久沢委員 池田委員 伊藤委員 宇田川委員 笠貫委員 久保田委員 小木曾会長 佐野委員 島崎委員 清水副会長 永岡副会長 野島委員 本間委員 松本委員 森下会長 柳委員 横井委員</p> <p>【事務局4人】 環境保全課長、環境管理担当主査及び職員</p>			
会議の公開 (傍聴)	公開(傍聴できる)	傍聴者数	0名	
議題	1 環境ふれあい館整備の基本方針(案)について 2 平成26年度すみだ環境フェアの参加について 3 提言の取りまとめについて			
配付資料	1 環境ふれあい館整備の基本方針(案)			
会議概要	<p>1 環境ふれあい館整備の基本方針(案)について 事務局から、環境ふれあい館整備の基本方針案について、資料1を基に説明があり、意見交換を行った。</p> <p>【主な意見等】</p> <p>今後の予定について、26年度にスタートして、28年度のリニューアルオープンのスケジュールは確定しているのか、3階・4階の用途に関わらず、展示物作成等に係る経費は変わらないのか。</p> <p>今年度は、耐震補強及び内部回収工事実施設計の予算がついている。3階・4階の用途が決定してから着手する予定。展示物作成等に係る経費の約1億200万円は1階・2階の展示物等に係る経費の見積額であって、予算はまだついていない。</p> <p>3(1)の環境配慮型設備では、雨水利用、屋上緑化、風力発電、太陽光発電、太陽熱利用、地下水熱利用等の最先端の環境技術を取り込んだ環境配慮型の設備を導入とあるが、約1億200万円の概算経費では、到底賄いきれるものではない。方向転換も必要かと思う。本当に28年度のリニューアルオープンは予定どおりいか。</p> <p>当初は、28年度のリニューアルオープンを予定していた。しかし、3階・4階の用途が決定されないと、図面を引くこともできないので、予定は遅れている。しかし、28年度中のリニューアルオープンが、今の段階で無理とは判断していない。現段階では、少し遅れていると判断している。</p> <p>また、環境配慮型設備については、すべてをリニューアルオープンに併せて展示するこ</p>			

とは難しいが、やりたいものをすべて載せておかないと主張もできなくなる。

この基本方針案を策定するにあたり、区民の意見は入っているのか。パブリックコメント等、一般区民の意見を聞いた方が良い。今回の実施設計では、主に耐震補強がメインとなるようだが、入口の段差や校庭のコンクリート等、環境ふれあい館の名前に相応しくない部分があるので、その部分も取り入れてもらいたい。1階・2階がふれあい館ならば、3階・4階も区民の方が利用できる施設になると良い。基本コンセプトに「土」が入っていない。

この基本方針案の策定にあたっては、墨田区環境審議会やふれあい館企画運営委員会の意見も聞いている。バリアフリーに関しては、法令で定められている。環境ふれあい館は条例施設として運営していくため、バリアフリーに関しては、必ず対応しなければいけない。

小・中学生に来てもらうためには、この基本方針も大切だが、施設の根本を見直す必要がある。段差がある今の玄関を閉じて、中型バスで中庭に乗りつけ、施設に入れるように改修することが必要だと思う。

この基本方針を決定して、中身の検討に入らなければいけない。現在は、押上プランの方針案から、旧文花小学校でふれあい館を整備するための方針案へ手直しを行った。

3(3)に「新技術と行動で未来を開こう」とある。未来への技術として、区民の方に最先端新技術を生活にどのように取り入れていくのか、東京電力や東京ガス等の技術を取り入れて説明した方が良い。集客にも貢献すると思う。墨田区の技術だけでは、縮小気味で人が集まらない。リニューアル図面案の1階と2階を入れ替えた方が良い。メインの展示エリアを2階にして、人を2階から1階へ流した方が良い。来館者数を考えるにあたっては、区内の小・中学生を取り込む計画を考える必要がある。また、錦糸にある東京環境工科専門学校とコラボレーションする企画等も必要かと思う。

小学校の授業で環境を勉強しているのは、4年生や5年生であって、全学年の見学を想定することは難しい。1学年を取り込む計画がふさわしい。また、東京環境工科専門学校については最近できたので、今の意見を参考にさせていただく。

来館者数値目標について、展示物作成等に約1億200万円もの予算をかけるのであれば、墨田区の人口25万人の1割程度の来館者を目指してほしい。そのためには、旧文花小学校の立地場所は交通の便があまりよくないので、現状の交通手段を考えると駐車場や駐輪場等の整備が必要だと思う。3階・4階については、人の集まる用途が望ましい。

墨田の環境ふれあい館と捉えて考えてほしい。

3階・4階の用途が決まらないと先へ進めない。どうしたら用途が決まるのか。そこが決まらないと10年経ってもふれあい館の話が進まない。用途を早く決める方法を考えた方が良いのではないかと。

ふれあい館の3階・4階の用途の検討は、墨田区の公共施設マネジメントの取組みで進められている。

現在、年間7000人の方が興味を持ってふれあい館に来ている。そこで、何に興味を持って来たのか、何に失望をしたのか、そこを押さえる必要がある。区民会議としては、どのような方が、どのような思いでふれあい館に来ているのか、知ることは大切なことだと思う。ふれあい館だけで環境について学ぶことはできないが、環境を学んでもらうための告

知が少しでもできるような施設になるよう方策を考えていかなければならない。

来館者のプロフィールは取ってある。

ふれあい館の整備にあたって、建物全体を循環型の施設に改修した方が良い。雨水タンクを設置したり、ガラス張りにしたり、建築関係の専門家にも興味を持ってもらえる施設が良い。

今は、子供向けのふれあい館だが、大人にも興味を持って貰える内容にした方が良い。東京電力や東京ガスのスマートハウス、スマートコミュニティ等の仕組みを取り入れた方が良い。

色々ふれあい館について意見が出された。そこで、区民会議としてできることは何なのか、ということで、現状を知ることが大事だと思う。今後、月1回ふれあい館を見学して、「すみだ環境ふれあい館見学報告書」を提出いただきたい。まず、5月から7月まで、3回提出をお願いしたい。

この報告書を提出する目的は何か。

現状を把握すること。そして、集約した意見を墨田区環境審議会に提案したい。

できれば来館者に直接ヒアリングをして、意見を聞いた方が良い。

2 すみだ環境フェア 2014 の参加内容について

事務局から、すみだ環境フェア 2014 の参加内容について、第1回準備会での検討結果について報告があり、参加内容及びキャッチコピーについて承認された。

(承認された参加内容等)

参加内容

環境マップを使った環境のPRを行う。

キャッチコピー

「すごい！！すみだ」

【主な意見等】

環境マップはどのようにするのか。また、環境フェアのテーマが、「再発見！きて・みて・ふれて江戸(エコ)の知恵」だが、江戸との関係はどう考えているのか。今と比較するために、江戸の地図を掲示してはどうか。

墨田区の大きな地図に自然や生きもの、環境関連施設等を落とし込み、区民に墨田区の環境を知らしめて、墨田区の環境をアピールする。

準備会で環境マップについて検討したのは、墨田区民でもふれあい館の場所さえ知らない人もいれば、墨田区の環境を良く知らない。そこで、まず、ふれあい館の場所を知ってもらい、区内の自然を知ってもらうために、環境マップについて検討した。大きな地図に、施設や植物等のパーツを作っておき、対話をしながらマップを作り上げていく。墨田区の自然等を多くの区民にPRする。回を重ねてグレードアップしていければ良い。

墨田区の環境に関心を持ってもらうことが一番の問題。双方向のコミュニケーションから意識の醸成や気付きが生じる。環境は一方的に押し付けるものではない。環境マップの作成は、今後も、継続的に発展させていく。ライオンや花王の資料館等、企業の施設は余り知られていないので、それらも紹介する。環境マップの自然や施設のポイントをどんどん

	<p>増やして、最終的には、墨田区は環境都市なんだと、区民の方に気付いてもらえるところまで、たどり着きたい。</p> <p>参加内容及びキャッチコピーについては、これで決定とさせていただきます。</p> <p>3 提言の取りまとめについて</p> <p>A 副会長から、提言の取りまとめについて説明があった。</p> <p>(説明の内容)</p> <p>今年度の年間計画では、4月から10月にかけて、区民への提言として取りまとめを行う。年度末には活動報告書を取りまとめる。10月のすみだまつりでは、昨年度から行ったアンケート調査を、双方向のアンケートとして引き続き実施する。提言の取りまとめは、今年度の柱となる事業なので、沢山の提案を出してもらいたい。</p> <p>【主な意見等】</p> <p>すみだまつりでアンケートを行い、提言を取りまとめていくのか。</p> <p>提言を取りまとめ、どこで発表をするのかは、今後、検討する。すみだまつりや環境フェアで発表することになると思うが、そのために提言を取りまとめる訳ではない。</p> <p>たとえば、「生ごみの水切り」をターゲットとして、区民会議としての提言を取りまとめていく。</p> <p>環境ふれあい館に、区民会議の提言コーナーを設けても良い。</p>
所 管 課	区民活動推進部 環境担当 環境保全課 環境管理担当 内線 5463